2017年度 日本文化人類学会 第1回 評議員会 議事録(案)

日時:2017年5月27日(土) 12:00~13:30

会場:神戸大学 鶴甲第一キャンパス A 棟中会議室

議長:坂井信三

<出席者>

松田素二、青木恵理子、綾部真雄、飯嶋秀治、伊藤泰信、宇田川妙子、内堀基光、梅屋潔、 大杉高司、太田好信、岡田浩樹、小川さやか、小田博志、門田岳久、川田牧人、栗本英世、 湖中真哉、坂井信三、清水展、白川千尋、シンジルト、杉藤重信、関雄二、鷹木恵子、高倉浩樹、 田中雅一、棚橋訓、名和克郎、真島一郎、松岡悦子、丸山淳子、三尾裕子、吉野晃、渡邊欣雄

<委任状提出>

植野弘子、小田亮、葛野浩昭、桑山敬己、慶田勝彦、佐々木重洋、竹沢尚一郎、床呂郁哉、 中谷文美、沼崎一郎、速水洋子、森山工、箭内匡

<欠席者>

嶋田義仁

〔議題〕

- 1. 2016年度事業報告について
 - ・川田庶務担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
- 2. 2016年度決算について
 - ・綾部会計担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。
- 3. 27 期各種委員会の 2017 年度の構成について
 - ・川田庶務担当理事より報告があり、審議の結果、「研究大会実施委員会」と「医療者向け人類学教育連携委員会」の新設置を含め、2017年度の第27期各種委員会の構成が承認された。
- 4. 2017年度事業計画(案)について
 - ・川田庶務担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。また、松田会長より、第52回研究大会においては、理事会内に研究大会実施委員会を新たに設置し、開催担当校と業務分担をして開催準備を進めるため、従来の研究大会とは異なる運営形態となることが説明された。
- 5. 2017年度予算(案) について
 - ・綾部会計担当理事より別紙に基づき報告があり、審議の結果、承認された。また、評議員に対し、2017年度から実施されている新会費体系の周知について協力依頼がなされた。
- 6. 名誉会員候補者の推薦について
 - ・名誉会員内規第二章第二条に基づき加藤泰建会員と渡邊欣雄会員を名誉会員候補者として総会 に推薦することが承認された。
 - ・名誉会員内規第二章第二条第二項による名誉会員候補者として理事会からスチュアート ヘンリ (本多俊和) 会員の推薦が提案され、審議の結果、総会に推薦することが承認された。
- 7. 『文化人類学』誌の新査読規程について
 - ・真島理事より、理事会で承認された学会誌『文化人類学』の新査読規程について、現行の査読 規程から新査読規程へ変更することの意味や検討過程を含め、内容について説明及び報告がな

された。

・評議員に対し、周囲に積極的な投稿を呼びかけるよう依頼がなされた。

8. 法人化について

- ・三尾理事より、昨年度総会以降、募ったパブリックコメントや費用等について説明がなされ、 議案書と定款案が提示された。会長の選出方法や評議員数等、大きく変更になる部分を中心に 定款案の内容や今後のスケジュールについて説明がなされた。審議の結果、議案書と定款案を 総会へ諮ることが承認された。
- ・総会での採決手順について、白票は有効投票に含めること、有効投票総数の過半数で承認とすることが確認された。

9. その他

・川田庶務担当理事より、今回の総会で黙祷を捧げる物故会員についての説明がなされた後、他 の物故会員についての情報提供が求められ、最終的に6名に黙祷を捧げることが確認された。

以上